

評価基準

評価項目		評価の視点	配点
客観的評価	実績評価	企業実績	公共施設予約システム導入・運用業務の完了実績 6.0×件数（最大5件）
			30
			小計① 30

評価項目		評価の視点	配点
価格	価格	システム導入費（カスタマイズ含む）、および支援費の合計	評価点=100点× $\frac{\text{提案価格のうち最低金額}}{\text{提案価格}}$
			100

評価項目		評価の視点	配点		
主観的評価	実施方針	取組方針と実施体制等	本市の課題およびシステムの導入目的を十分に理解したうえで、課題解決につながる提案が提示されているか。	提案の実現性・的確性を評価	40
	企画提案	柔軟性	・施設数の増減、条例改正による施設使用料や利用時間区分の設定・変更など、システム導入時から長期間にわたり、本市の運用、制度の見直しに対して柔軟に対応が可能なシステムか。	提案の実現性・的確性を評価	50
			・機能要件一覧の各項目を満たした提案がされているか。（必須項目については減点方式により、要望項目については加点方式により採点する。）		50
		円滑性	・インターネット利用に不慣れな施設利用者および職員両者にとって、利用者登録から予約申込、料金収納まで、システムの操作性も含めて円滑な対応が可能なシステムが提案されているか。 ・付属設備の管理やシステム利用者への案内提示・通知、使用料の加算減免など、施設管理・運用に携わる職員の事務負担が軽減される運用が提案されているか。	企画力・提案力 提案の実現性・的確性を評価	50
		研修・サポート体制	・インターネット利用に不慣れな施設利用者および職員を想定した操作研修が複数回提案されているか。（研修は施設所管課、施設管理者等を対象に行うものとする。） ・施設利用者および職員用のマニュアル作成およびサポート体制について提案されているか。		50
		利用状況分析	システムから出力・抽出した帳票およびデータを使った利用状況の分析・改善に関する提案がされているか。		30
		構築体制	・施設利用者、職員への支援体制は十分か。 ・平日、土日、祝日のシステムトラブルや障害発生時等への対応については、自動音声での対応ではなく、ヘルプデスク等の設置など、迅速に行える体制が確立されているか。 ・導入後5年間は安定的に稼働するよう柔軟に構築・支援を行える体制を構築することか可能か。 ・導入後5年間のうちに生じる法改正等によるシステム対応やバージョンアップによる機能提供については本契約の範囲内で行うことが可能か。	提案の実現性・的確性を評価	50
		情報セキュリティ	・情報セキュリティ対策は十分か。（アカウント管理、ストレージ場所、サービスへの接続方法、危機管理等。） ・個人情報を漏洩しないための技術的措置は十分か。 ※システム開発業者またはデータセンターサービス提供者の、クラウドサービスセキュリティISO/IEC (ISO27017) 及びプライバシーマーク (JISQ15001) の認証情報を提案書に明記すること。（許諾証の写しを添付することも可）		30
		独自性	・事業者のノウハウを生かした独自性のある提案がなされているか。 ・プレゼンテーションは分かりやすく説得力があり、本業務への取組意欲、熱意が感じられるか。	企画力・提案力 提案の実現性・的確性を評価	20
				小計② 370	

合計 ①+② 500